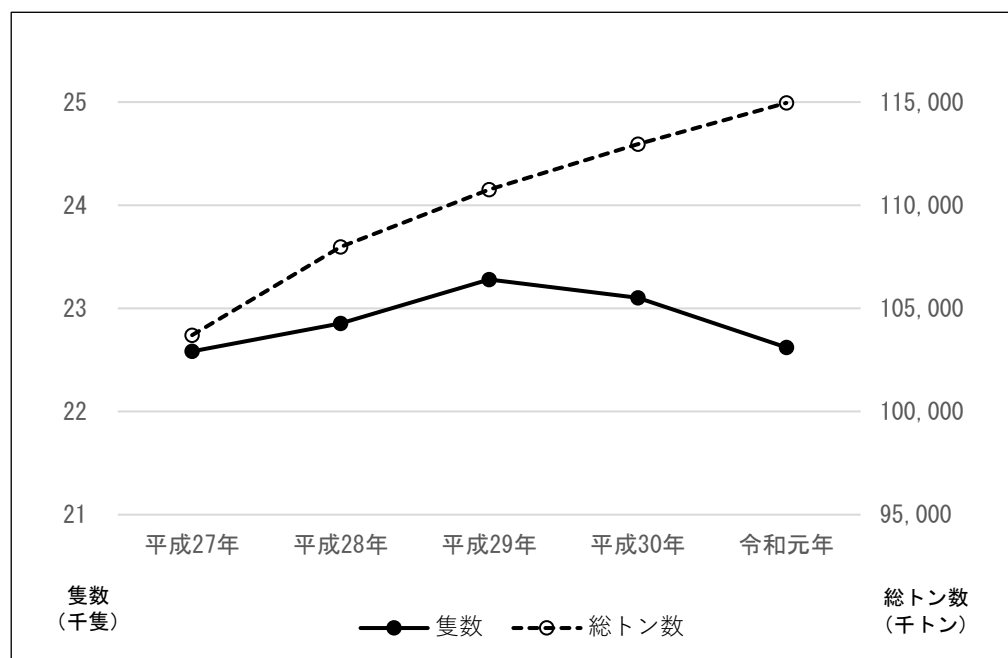


3. 海上交通

大阪港の入港船舶隻数及び総トン数の推移は図 2.1.3、大阪港における令和元年の入港船舶の隻数と総トン数は表 2.1.9 に示すとおりである。

令和元年における大阪港の入港船舶隻数（外航船舶、内航船舶）は 22,622 隻、総トン数については約 1 億 1 千万トンとなっている。



出典：「港湾統計（年報）」（大阪市港湾局ホームページ、令和3年6月閲覧）

図 2.1.3 入港船舶隻数及び総トン数の推移（大阪港）

表 2.1.9 大阪港における入港船舶の隻数と総トン数

（単位：隻、総トン）

		令和元年	平成30年	前年比 (%)	構成比 (%)
総数	隻数	22,622	23,102	97.9	100.0
	総トン数	114,959,930	112,957,058	101.8	100.0
外航船	隻数	5,042	5,156	97.8	22.3
	総トン数	76,625,917	76,727,367	99.9	66.7
うちフルコンテナ船	隻数	3,554	3,517	101.1	70.5
	総トン数	57,110,692	57,031,017	100.1	74.5
内航船	隻数	17,580	17,946	98.0	77.7
	総トン数	38,334,013	36,229,691	105.8	33.3
うちフェリー船	隻数	1,777	1,770	100.4	10.1
	総トン数	22,161,486	20,371,387	108.8	57.8

出典：「2019 年の大阪港の港勢」（大阪市港湾局ホームページ、令和3年6月閲覧）

大阪港における船舶乗降客数の推移は、表 2.1.10 に示すとおりである。

令和元年の大阪港における乗降客数は、2,493,252 人となっている。

表 2.1.10 大阪港における乗降客数の推移

(単位：人)

区分	年次	外国航路	内国航路	航路合計	外国フェリー	内国フェリー	フェリー合計
乗船 人員	平成 27 年	59,550	413,197	472,747	34,173	410,504	444,677
	平成 28 年	62,323	461,642	523,965	36,091	458,173	494,264
	平成 29 年	95,414	500,789	596,203	34,555	495,647	530,202
	平成 30 年	106,047	499,296	605,343	28,516	496,611	525,127
	令和元年	128,950	533,199	662,149	20,498	524,414	544,912
降船 人員	平成 27 年	62,009	427,046	489,055	35,627	424,499	460,126
	平成 28 年	63,177	488,476	551,653	36,803	483,585	520,388
	平成 29 年	96,431	533,185	629,616	35,171	527,776	562,947
	平成 30 年	106,477	526,466	632,943	28,769	524,373	553,142
	令和元年	127,204	574,166	701,370	19,709	565,112	584,821

出典：「港湾統計（年報）」（大阪市港湾局ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

大阪港における定期船航路就航状況は表 2.1.11 に、ふ頭位置は図 2.1.4 に示すとおりである。

内航では、大阪南港フェリーターミナル、さんふらわあターミナルから、西日本各地を結ぶ大型フェリーや客船が 1 日 5 便、天保山客船ターミナルからは大阪港を周遊するクルーズ船が就航している。

表 2.1.11 定期船航路就航状況

ふ頭名	航路	就航船 (総トン数)	便数
大阪港国際フェリーターミナル	上海	14,410	1 便/週
		14,543	1 便/週
	釜山	21,535	3 便/週
大阪南港フェリーターミナル	新門司	9,800	2 便/日
		15,000	
	東予	14,759	1 便/日
さんふらわあターミナル	別府	9,245	1 便/日
	志布志	13,659	1 便/日
天保山客船ターミナル	大阪港周遊 (天保山発着大阪港内周遊)	566	5 便/日
	大阪港周遊 (大阪ミナめぐり)	49	団体貸切のみ
	大阪港周遊 (ユニバーサルシティ・ポート)	60	6/30 現在 運休中

出典：大阪市港湾局資料

「客船・フェリー」（公益社団法人 大阪港振興協会ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

「名門大洋フェリー」（株式会社名門大洋フェリーホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

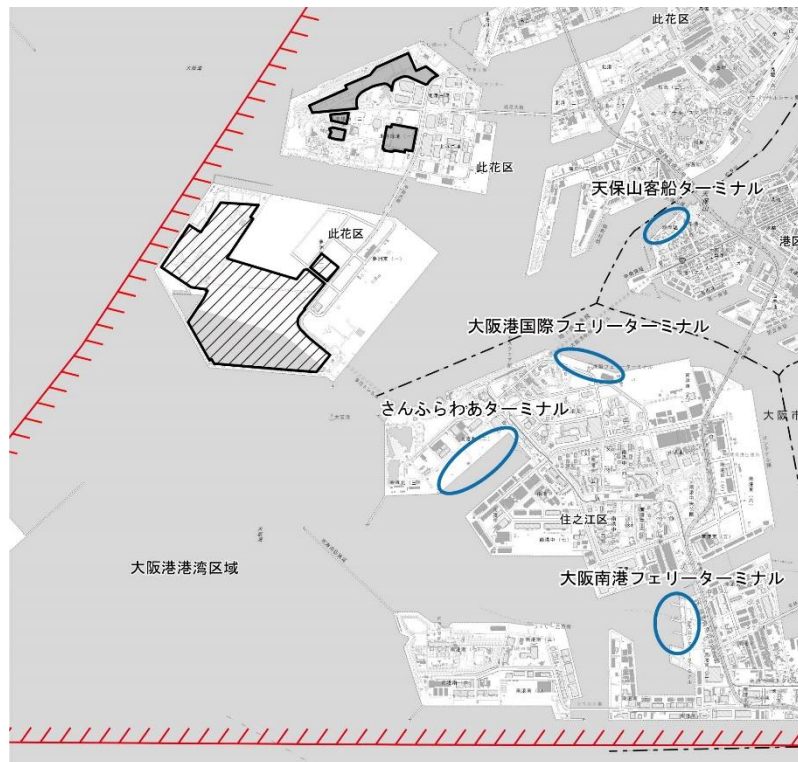
「オレンジフェリー」（四国開発フェリー株式会社ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

「フェリーさんふらわあ」（株式会社フェリーさんふらわあホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

「大阪水上バス」（大阪水上バス株式会社ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

「シャトルクルーザー キャプテンライン」

（株式会社キャプテンラインホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）



この地図は、国土地理院の電子地形図 25000 をもとに作成した。

出典：「客船・フェリー」（公益社団法人 大阪港振興協会ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

図 2.1.4 定期航路ふ頭位置

2.1.4 土地利用

1. 用途地域

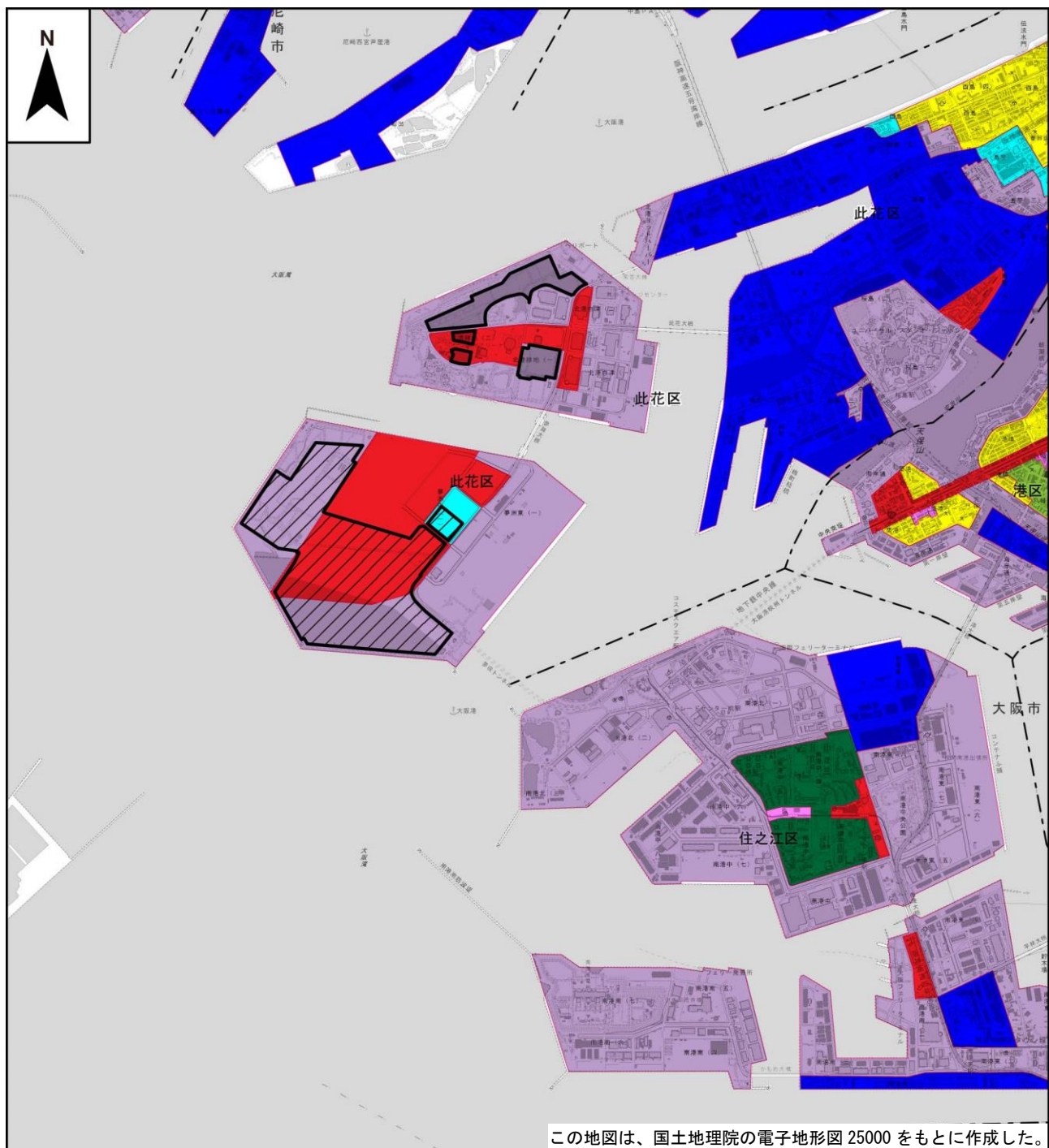
事業計画地及びその周辺の用途地域の指定状況は、図 2.1.5 に示すとおりである。事業計画地は、準工業地域、工業地域及び商業地域に指定されている。

2. 土地利用の状況

事業計画地及びその周辺の土地利用の状況は、図 2.1.6 に示すとおりである。事業計画地は、「建物のない土地」となっており、夢洲には「運輸通信施設」が立地している他、「販売商業施設」が僅かに立地している。舞洲には、「公園・緑地・墓地」及び「遊興・娯楽・サービス施設」が立地している。

また、平成 31 年 1 月 1 日現在の此花区及び大阪市における地目別（有租地）面積の構成比は、図 2.1.7 に示すとおりである。

事業計画地の位置する此花区では、工業地区が 55.5%、住宅地区が 27.5%、商業地区が 9.8%、雑種地が 7.2%の構成となっている。



凡例

	会場予定地		第1種住居地域
	(仮称) 舞洲駐車場予定地		近隣商業地域
	市区界		商業地域
	第1種中高層住居専用地域		準工業地域
	第2種中高層住居専用地域		工業地域
			工業専用地域

1:50,000

出典：「地図情報サイト マップナビ おおさか」(大阪市ホームページ 令和3年6月閲覧)
「尼崎市都市計画図」(尼崎市ホームページ、令和3年6月閲覧)
「にしのみやWeb GIS」(西宮市ホームページ、令和3年6月閲覧)

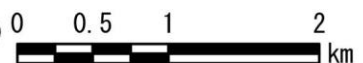


図 2.1.5 事業計画地周辺の用途地域の指定状況

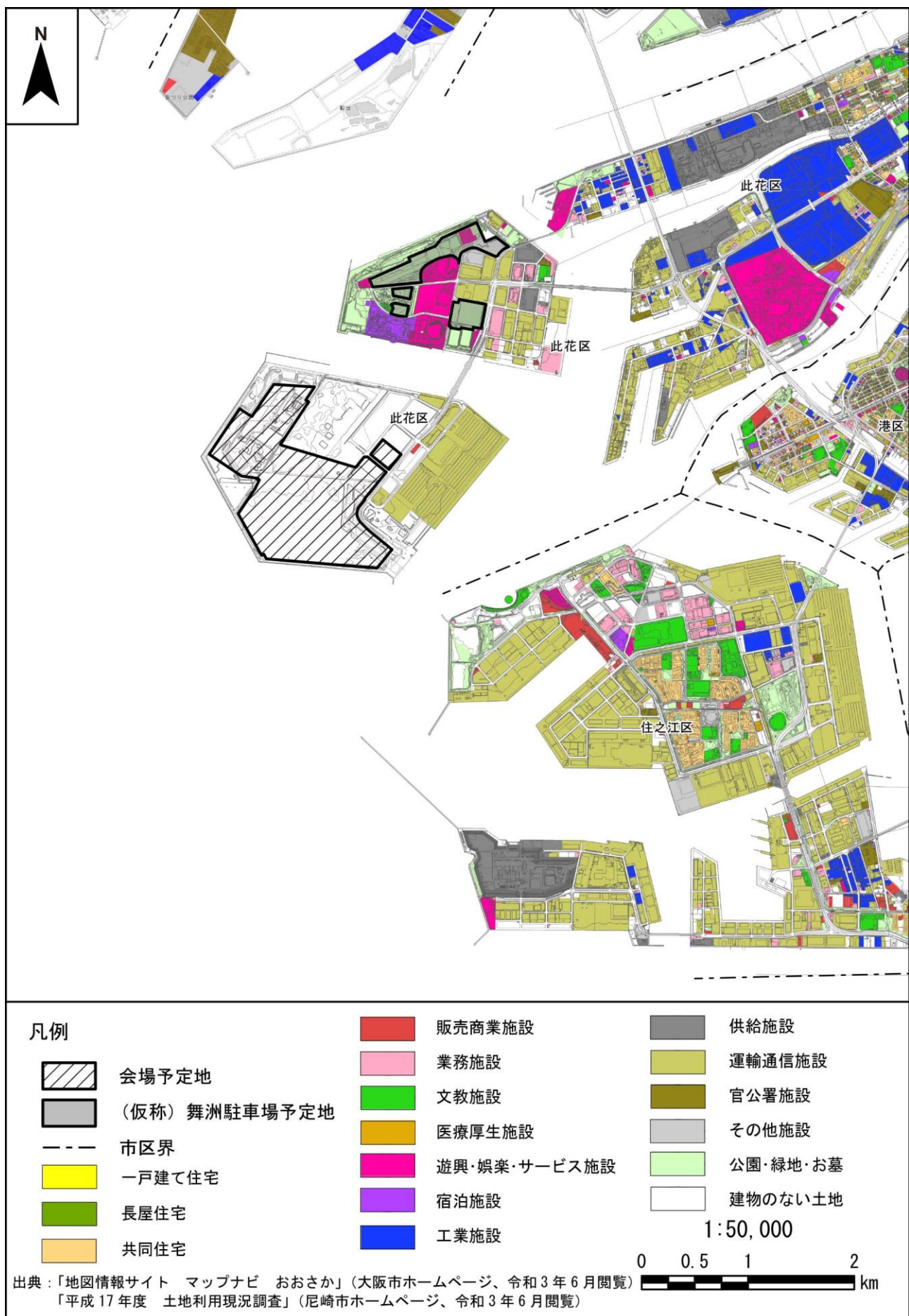
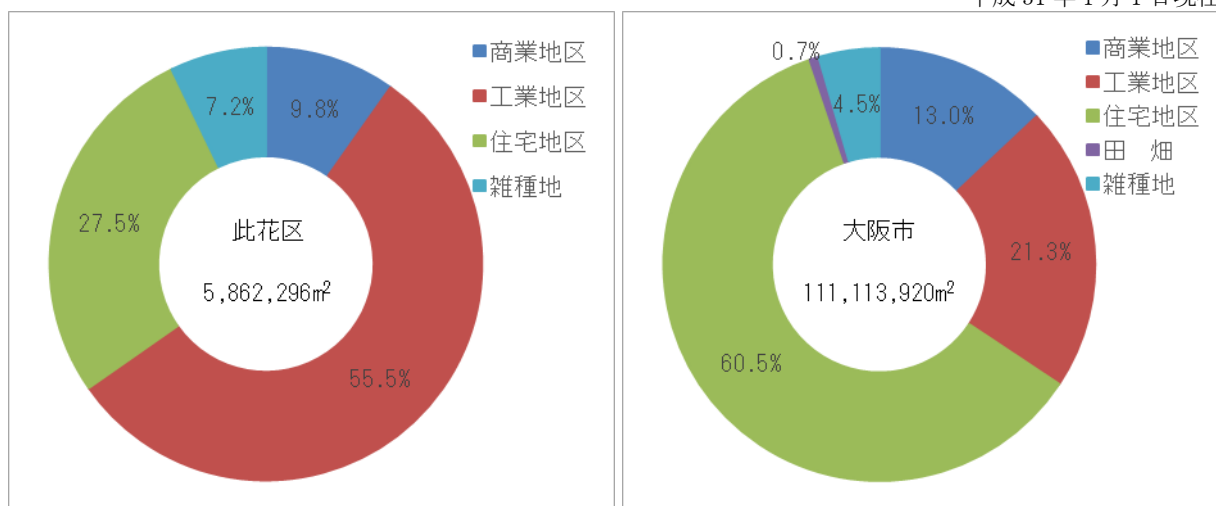


図 2.1.6 事業計画地周辺の土地利用の状況

平成31年1月1日現在

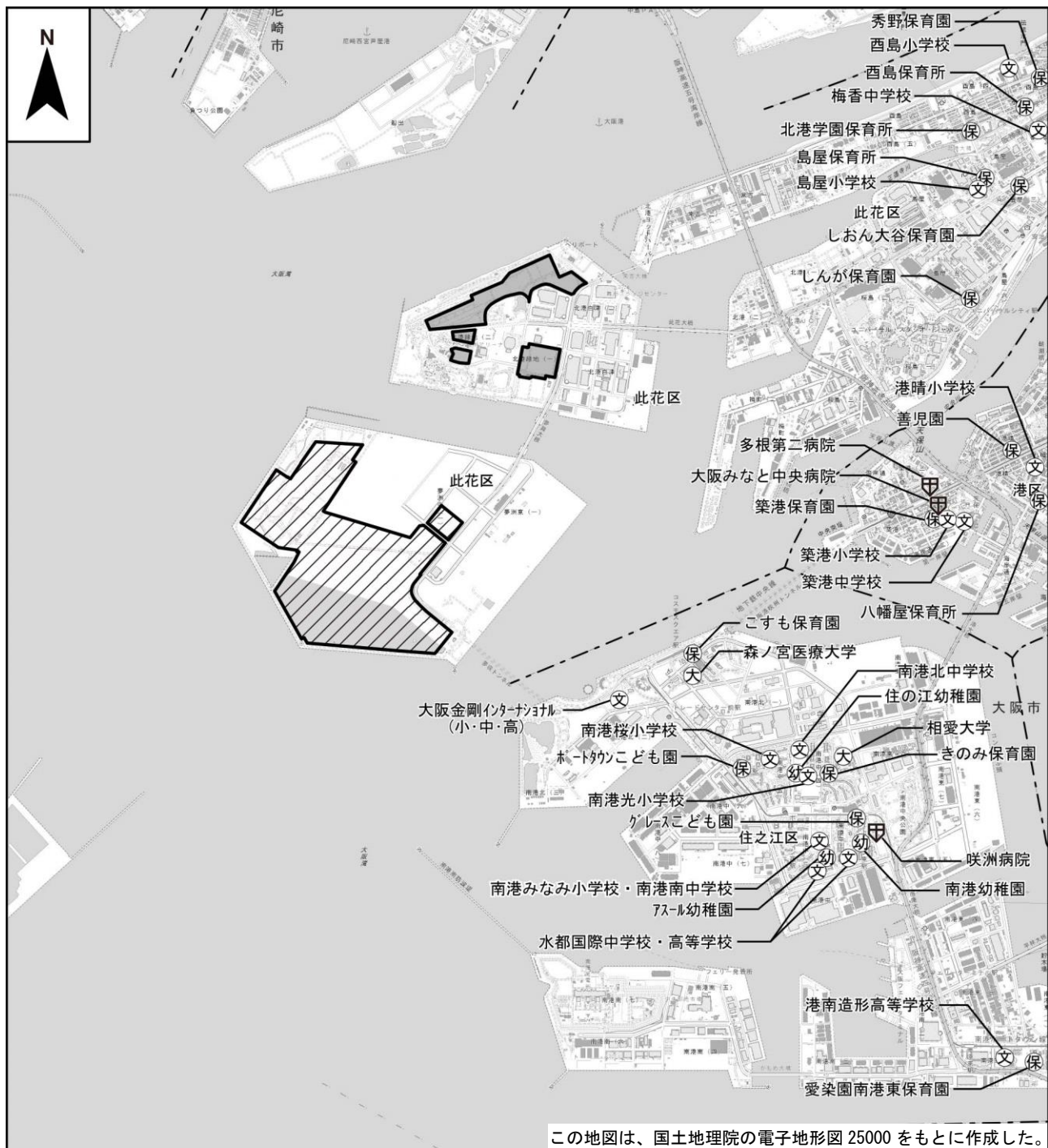


出典：「大阪市統計書」（大阪市、令和元年）

図 2.1.7 地目別（有租地）面積の構成比

3. 事業計画地周辺の学校、病院等の施設

事業計画地周辺の学校、病院等の施設は、図 2.1.8 に示すとおりである。事業計画地である夢洲、舞洲には学校、病院等はない。



凡例



会場予定地



(仮称) 舞洲駐車場予定地



市区界



幼稚園



保育園



学校



大学



病院

出典：「地図情報サイト マップナビおおさか」「保育施設等一覧」「市内幼稚園一覧」
 (大阪市ホームページ、令和3年6月閲覧)
 「府内の市町村立小・中・義務教育学校住所一覧」
 「大阪府内にある公立高校・支援学校等ホームページ一覧」
 (大阪府ホームページ、令和3年6月閲覧)

1:50,000

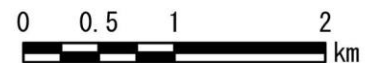


図 2.1.8 事業計画地周辺の学校、病院の位置